

通帳・キャッシュカードのお取扱いのお願い

最近、「ATM で通帳・キャッシュカードが使えない・・・」というお申し出が増加しています。

お申し出の多くは、通帳やキャッシュカードの磁気ストライプが、他の磁気の影響により破損しているケースです。

通帳やキャッシュカードの磁気ストライプには、携帯電話などの磁気を帯びた物を近づけないようご注意ください。

磁気ストライプとは？

通帳では裏表紙にある黒い帯状の部分のことを指します。この磁気ストライプが破損した場合、ATM 等の機器が情報を正常に読み取れず、エラーとなる場合があります。

破損原因は何？

磁気ストライプは、磁気によって情報の読み書きを行う磁気記録媒体です。そのため、他の磁気の影響を受けやすく破損してしまう場合があります。破損の原因としては、携帯電話・バッグの留め具・磁気を帯びた製品などの影響が考えられます。

どうすれば磁気ストライプの破損を防げるの？

- ◇ 携帯電話・パソコン・テレビ・AV 機器・自動車キーレスエントリーなど、磁気のある電子機器に通帳・キャッシュカードを近づけないでください。
- ◇ 通帳やキャッシュカードを持ち運びされる際は、バッグやカバンの中で携帯電話など磁力のあるものに直接接触しないようご注意ください。
- ◇ 磁気を使用しているカバンの留め具などに、通帳・キャッシュカードを接触させないようご注意ください。
- ◇ 磁気を帯びているアクセサリ類と通帳・キャッシュカードの接触を避けてください。